

各部会及び区会の令和7年度の取り組みと、これからへ向けて

権利擁護・虐待防止検討部会

令和7年度

「市民向けの障害理解・普及啓発」と「アウトリーチ型グループホーム向け出張虐待防止研修」の2本柱で進めてまいりました。

研修受講者からのアンケート結果では、高い満足度を確認することができました。

これから

引き続き2本柱で進めていきます。具体的には、研修講師やファシリテーターの派遣であったり、依頼を受けた事業所を対象としたグループホーム向け出張虐待防止研修の実施や、研修内容を成果物としてコンテンツ化を検討したりする予定です。



人材育成部会

令和7年度

相模原市の障害福祉の歴史をまとめた「ソーシャルワークの基礎テキスト」の活用について研修を実施しました。

また、市内の相談支援専門員のつながりの場「オープンデスク」を開催しました。

これから

今後も、相談支援専門員同士の交流と、行政との協働を目的としたグループワーク等を検討し、相模原市で福祉職として共に働くメリットを感じていただけることを目指します。



緑区課題検討会

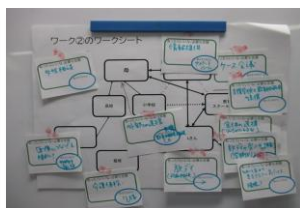
令和7年度

教育機関との連携を目指し、小中学校への訪問や、「教育と福祉の意見交換会」を開催しました。

また、新たな取り組みとして高齢分野との連携を目指し、地域包括支援センターを訪問し、情報収集を行いました。

これから

教育分野においては、スクールソーシャルワーカーとの連携を図ります。高齢分野においては、地域包括支援センターとの意見交換会の開催を検討し、互いの連携について深めていきます。



中央区課題検討会

令和7年度

障害と高齢分野のスムーズな連携を目指して作成した「こんな時どうする？相談支援事例集」の活用方法について協議を重ね、関係機関への普及活動を行いました。

これから

引き続き、事例集の普及と活用場面の検討に努めるとともに、教育現場との連携につながるよう、ライフステージに応じた新たな事例集の作成について検討していきます。



南区課題検討会

令和7年度

なかなか社会資源につながりにくい方へ向けた「ムリなら休んでもいいボランティア」という新しい取り組みを進めてきました。

また、ボランティアしてほしいことを検討会で情報共有し、実績を重ねてきました。

これから

この活動をより多くの方知っていただけるように周知に努めていきます。

その一環として、相模原市社会福祉協議会様のホームページで情報発信できるように調整しています。今後の活動にご注目ください。

ムリなら休んでもいい
ボランティア募集中



働きが優しいので
休みます



事務局よりお知らせ

今回の「きょうぎかい」通信は、全体会議における各部会及び区会の活動報告と今年度の取り組みをテーマにご報告いたしました。

事務局はこれからも、相模原市障害者自立支援協議会はどんな活動をしているのか、多くの方に知っていただけるように、発信していきたいと思えます。

これまでの活動実績や、成果物について、相模原市障害者自立支援協議会の事務局を担っている相模原市社会福祉事業団のホームページから確認することができますので、ぜひご覧ください。
また、各部会の様子を相模原市社会福祉事業団のInstagramでも取り上げておりますので、こちらも併せてご覧ください。それぞれ、下記のQRコードから確認することができます。

相模原市社会福祉事業団 トップページより

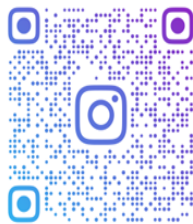
運営施設一覧



事業団ホームページをリニューアルして
トップページから見られるようになりました！



Instagram



SSFJ_MATSUGAOKA

発行：相模原市障害者自立支援協議会事務局

きょうぎかい通信

令和8年度 第1号(5.21発行)

相模原市障害者自立支援協議会の第1回目全体会議が令和8年4月17日に開催され、今年度の活動がスタートいたしました！

今回の「きょうぎかい通信」では、各部会及び区会の活動報告と今年度の取り組みについてお知らせいたします。



令和8年度協議会体制図

